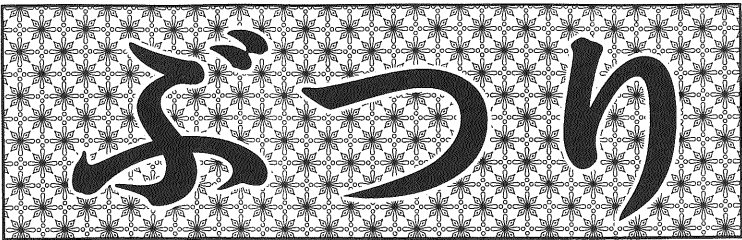


発行所 中央大学白門物理会
連絡所 〒112-8551
東京都文京区春日 1-13-27
中央大学 理工学部
物理学科準備室
杉本 秀彦
杉本 守夫
FAX 03-3817-1767
03-3817-1792
e-mail hakumon@phys.chuo-u.ac.jp



ホームページ <http://www.hakumon-butsuri.com/>

中央大学校歌

作詞 石川道雄
作曲 坂本良隆
編曲 三木 稔
一 草のみどりに風薫る
丘に目映き白門を
慕い集える若人が
真理の道にはげみつ
栄えある歴史を承け
ああ中央 われらが中央
中央の名よ光あれ
二 よしや風は荒ぶとも
揺るがぬ意気ぞいや
春の驕奢の花ならで
みのりの秋やめさす
学びの園こそ豊かな
ああ中央 われらが中央
中央の名よ誉あれ
三 いざ起て友よ時は今
新しき世のあざはけ
胸に血潮の高鳴りや
湧く歌声も晴れやかに
自由の天地を駆けゆく
ああ中央 われらが中央
中央の名よ栄あれ

コロナ禍の大学

2020年9月までの状況

1月中旬に日本でも新型コロナウイルスの感染が確認されてから、日常生活が影響を受けるまでにそれほど時間はかかりませんでした。2月中旬の入学試験については予定通りに行われましたが、その翌週から後楽園キャンパスで開催された理工学部各学科の修士論文発表会ではマスク着用や手指消毒、密を避けるなどの感染対策が取られるようになりました。

3月に入っても感染は収まることなく拡大を続け、年度末で退職される先生方の最終講義や祝賀会はすべて延期となりました。物理学科では3月14日(土)に若林先生の最終講義と祝賀会が予定されていましたが、両方ともに延期となり、後期の授業開始を控えた9月現在も開催の予定は立っていません。3月24日(火)の理工学部卒業式と大学院修士学位授与式も予定されていた形で開催はなくなり、各学科を代表する総代表のみにキャンパスで卒業証書・学位記を手渡し、その様子を動画配信することとなりました。この頃に至って、ようやくこの影響がまだ収まりそうにないことが実感されました。

1週間早く緊急事態宣言は解除されました。後楽園キャンパスでは6月1日以降大学院生の入構が許可されることになりました。研究室滞在時間は10時から16時まで、対面型の活動はグループに分けてそれぞれ別室で作業する、来校時間帯を分けてローテーションを組む、公共交通機関が混雑する時間を避ける等、接触の機会を減らすよう注意がありました。が、少しずつ大学生活が動き出しました。国内の感染状況を伺いながら、6月24日より卒研生の入構も認められ、研究室滞在時間も8時から22時までに変更となりました。しかし、3年生以下については、入構は許可されないままとなりました。7月下旬から始まる学期末試験については、キャンパス内での集合型試験が開催可能と判断されました。後期から通常の大学生活に戻れる可能性を感じ始めたところでした。

ところが、7月に入ってから国内の感染者数が再び増加し始め、周囲に再び緊張感が漂い始めました。開催可能となった前期の集合型試験は急遽オンライン試験、もしくはレポート試験に変更となりました。再び4月の状況に戻ってしまうことが危惧されました。例

年8月上旬に開催されていたオープンキャンパスはオンライン形式に変更となり、同月下旬に中学生と高校生向けに開催されていたサイエンスセミナーも残念ながら今年度は中止となりました。7月に入ってから増加し始めた国内の感染者数は8月中旬頃より落ち着きを見せ始めました。まだ一度もキャンパスに足を踏み入れたことのない1年生からは、対面式授業を望む声がかかれました。多くの大学で、後期から対面式授業の可能性が検討され始めました。

後期の授業開始を目の前に控えた9月15・18日、後楽園キャンパスでは理工学部全10学科の1年生を対象にしたウェルカムセレモニーが実施されました。この春に入学した1年生861名のうち、4日間約550名の学生が、入学後初めてキャンパス内に足を踏み入れることができました。オンラインでの参加者約100名も加えると、計650名の参加となりました。物理学科は16日13時半より3号館10階31008号室、ちょうど東京ドームを目の前にするこの部屋に、50名弱の1年生と教員が集まりました。この日、教員が顔を合わせたのはこれが初めてでしたが、教員が顔を揃えるのも3月以来のことでした。例年は仲間と打ち解けた話をしている頃ですが、今年はこの日が初の顔合わせというところもあり、皆緊張しているようでした。最初に事務室より大学の紹介、続いて教主任の石井靖先生の挨拶、教員の自己紹介へと続きました。その後、昨年度の理工学部の授業においてベストティーチャー賞を受賞された中村真先生(物理学科)からお話がありました。コロナ禍で自由な生活が制限される中、やりた

余白

ホモ・サピエンスは、今から約二十万年前に東アフリカに現れました。彼らはすでに現在の私たちとほぼ同じ容姿と脳容量を持ち、直立して歩行していました。約七十年前になると、彼らの認知能力は大きく変化します。この変化を認知革命といいますが、認知革命を経験した子孫が私たちです。

認知革命は遺伝子の突然変異により脳内の配線が変化したことで起こったと考えられています。したがって、これは生物学的な進化です。この進化により柔軟な言語を獲得し、より複雑な状況について語る能力を持つことになりました。

多くの動物はある種の言語を持っています。ヒト属であるネアンデルタール人やデニソワ人、さらに認知革命を起こす前のホモ・サピエンスも言語を持っていた。しかし、それらは単純なものでした。認知革命によって得られた言語は質的に異なる特別な力を持っていた。

その力の一つが、現実には存在しない虚構の物語を創作し、語り伝える能力です。虚構の物語の共有によって、膨大な数の見知らぬ人同士が効果的に協力するようになります。例えば、部族や国家は、神話や宗教といった虚構の物語を共有することによって成立しました。貨幣や株もその価値が保証されているという虚構の物語によって役割を果たすことができます。

人々の行動や協力の仕方は、虚構の物語を別のものにする事で変えることができます。典型的な例はフランス革命です。フランスの人々は、ほぼ一夜にして、王権神授説を信じることがやめ、国民主権を信じ始めました。この物語の変更によって、たちどころに新しい現実に対応できる国家が形成されたのです。

認知革命以降のホモ・サピエンスは客観的な現実の変化に応じて、迅速に振る舞いを改めることができるようになりました。遺伝子の変異を待たずに、虚構の物語を変更することのみで、これを成し遂げることができるのです。ホモ・サピエンスが地球上で圧倒的に優位になった理由がここにあります。

最近、新しい虚構の物語が創作されました。地球主義とも訳されるグローバルイズムです。グローバル市場、グローバル企業、グローバルな世論といった新しい物語が語られ始めています。これらの物語に反対をする人もまだ多いのですが、人々の活動は確実にグローバル化してきていました。

ところがグローバル化の危うさを私たちに突きつける出来事が今年起こりました。パンデミックです。新型コロナウイルスの世界中の急速な蔓延は、過度のグローバル化に対する自然界からの警告なのかもしれません。新型コロナウイルスの感染が収まったとしても、新たな感染症の蔓延が予想されるこれからの時代、共有すべき虚構の物語の模索が始まっています。

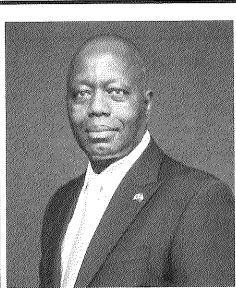
第22回 白門物理学会総会

講演会・懇親会と共に

第39期 田中宏

自然というものは本当に無慈悲なもので、既知のウイルスのほんの少しの変異が世界にとんでもない影響をもたらしてしまいました。2019年11月9日令和初の白門物理学会総会。この時に現在の状況など想像するべくもなく。本記事においても文章構成にかなり悩みましたが、あくまで当時の気持ちのままにその様子を記載することにいたします。

開催された総会には35名の方がご出席になり、第41期の菅原さんが司会、第11期の植田さんが議長を務めて下さいました。無事に恙無く終了いたしました。した事を報告いたします。総会の内容といたしまして、2018年度の学会の事業報告及び会計報告、2019年度の事業計画と

こうらくん ②
西アフリカの平和で豊かな国、中大とも絆
ベナン共和国大使館中大にも馴染みのアデ
チュ・マカリミ大使

母校の西すぐ、春日通りに面してこの国の大使館がある。オフィスビルの一隅に美しい国旗がはためく。こんな身近なところに「大使館」があることを知って正直おどろいた。国の名は「ベナン共和国」、1960年、アフリカで独立が相次いだ国のひとつとして

「ダホメ」がフランスから独立、その後5度の軍事クーデターを経て75年、人民共和国へ。社会主義を放棄後、90年に今の国名になり、安定の道を歩んでいる。昨年8月に来日された第4代となるパトリック・タロン大統領が統治する。いま「ベナン」で頭をひらめくのは米バスケットの八村塁選手、父君がベナンの人である。国内にはアフリカにはめずらしい日本語学校があると聞く。

日本の3分の1ほどの国土に1100万人が暮らす。国民の大半が農業に従事する農業国。綿花、パームオイル、トウモロコシなどの栽培が国をささえている。一部に貧困の状況は続くものの抜本的な改革の諸政策により経済の前進を進めている。GDPの成長率はめざましいものがあり、20年には世界銀行の判断で低所得国から中所得国へ格上げされている。

ブドゥー教の発祥地として知られている。目に見えないたくさんの力や自然の精霊を崇拝する信仰で、奴隷貿易や植民地化により西アフリカからアメリカ大陸まで広がっ

キャンパスのすぐそばに
大使館がある

た。伝統的宗教であり、美しい民族衣装の踊りや音楽は文化、平和の象徴として観光資源にもなっている。文化への力入れも大きく、博物館や動物園などの豊富な施設が整っている。アフリカへの観光・親善旅行の目的地として一度訪ねてみたい国である。

大使館を訪ねてみよう。第5代の特命全権大使を務めるのは着任3年をむかえるアデ

(清水 正)

会費納入について (お願い)

会員の皆様には白門物理学会の活動にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。今後も継続して活動を行うことができるよう、引き続き会費納入を宜しくお願い致します。

- ①直接納入 「総会」「白門物理の集い」等に出席の際、会計担当が承ります。
- ②郵便局からの振込み 払込取扱票(手数料は白門物理学会が負担)をお送りしますのでご利用ください。
- ③銀行からの振込み 三菱UFJ銀行 久米川支店(店番 231) 口座番号: 0691988 (普通預金) 名 前: 白門物理学会

会費は会則により年間3千円となっています。尚、3万円を一括納入されたときは「終身会員」となり、以後の会費が免除されます。

編一集一後一記

新型コロナウイルスのニュースが広まるにつれ、人の移動は自粛を要請され、人の集まる場所も大きな制限を受けました。このような状況の中、「白門物理学会」としても会員の健康を第一と考え、総会やぶつりの集いなどの活動を自粛することとなりました。会報は編集の集まりを開けず、発行を見合わせることも視野に入りましたが、コロナ禍における大学の状況と対応などの情報を会員にお伝えることも必要との思いから、従来の半分の紙面量とはなりましたが発行しましたのでお届けします。今年の2月17日には白門物理学会の副会長として会の創設以来大変お世話になりました第2期の白柳勝様がご逝去されました。お別れにお伺いすることも自粛せざるを得ませんで

したが、感謝の思いとともにご冥福をお祈り申し上げます。今の感染状況はまだ続くと思われそうですが、無理のない感染防止策の日常化で対応したいものです。

【編集委員】

委員長 8期 齊藤 守夫
委員

会長 杉本 秀彦 1期 篠田 彬
4期 佐々木文三 5期 宮内 良子
7期 鈴木 立夫 7期 中村 裕介
8期 倉繁 正和 13期 飯島 章男
18期 吉川 秀雄 27期 脇田 順一
40期 照井雄一朗 41期 菅原 泰晴

編集顧問 清水 正(法学部卒)

会 計 報 告

2019 (令和元) 年度会計報告

期間: 令和元年10月1日~令和2年9月30日

	(予算)	(決算)
収入の部	1,887,209	1,962,848
会費		
終身会員会費 (0名)	0	0
通常会員会費 (12名)	30,000	36,000
雑収入	0	69,639
繰越金	1,857,209	1,857,209
支出の部	325,000	214,983
総会費	60,000	50,000
機関誌代	印刷費	100,000
通信費	案内状送料等	100,000
企画補助	H P、講師謝礼等	50,000
備品費	ゴム印等	5,000
消耗品費	事務用品等	5,000
事務経費	振込手数料他	5,000
残高の部	1,562,209	1,747,865

会 費: (通常会員) 荻原弘(17期)、磯田基嗣(11期)、若林学(1期) 総 会 費: 謝礼 国立天文台7077 0717
未永耕三(20期)、福田好朗(6期)、美保哲夫(12期) 永井洋先生(ブラックホール
井原太一(15期)、小林昭二(13期)、本村克美(11期) シャドウの撮影)
杉原哲朗(35期)(2年分)、松原利明(7期) 機関誌代: 500部 音羽印刷
雑 収 入: 幹事会・懇親会等からの寄付、利子、利息及び個人寄付 通 信 費: 総会案内、機関誌送料、
岩佐大三郎(1期)、長利哲治(8期)、鈴木次仁(6期)、影山昌秀(15期) 白門物理中止の案内
(終身会員の方の会費納入を寄付とさせていただきます) 企画補助: H P
大島智晃(20期)、田口和美(7期)、榎本雅人(20期) 事務経費: 振込手数料など
伊藤馨(12期)、年報委員(6期)、安田明彦(13期) (以上敬称略) 会計 河内麻起子 (第11期)

2019(令和元) 年度会計監査報告

- ①監査執行日 令和2年10月5日
- ②監査項目及びその状況 帳簿、証ひょう類、現金、預貯金とも正確である。
- ③その他事項はありません。

会計監事 倉繁正和 (第8期)
会計監事 菅原泰晴 (第41期)

2020年度予算案

期間: 2020年10月1日~2021年9月30日

	(予算)
収入の部	1,777,865
会費	
終身会員会費	0
通常会員会費	10名 30,000
雑収入	寄付、利息等 0
繰越金	1,747,865
支出の部	325,000
総会費	謝礼等 60,000
機関誌代	印刷費等 100,000
通信費	案内状送料等 100,000
企画補助	H P、講師謝礼等 50,000
備品費	ゴム印等 5,000
消耗品費	事務用品等 5,000
事務経費	振込手数料等 5,000
残高の部	1,452,865

会計 河内麻起子 (第11期)